

報告第6号

令和7年度やぶパートナーズ株式会社の経営状況について

令和7年度のやぶパートナーズ株式会社の経営状況は、別冊のとおりである。
よって地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、報告する。

令和8年8月31日提出

養父市長 大 林 賢 一

令和7年度

経 営 状 況 報 告

やぶパートナーズ株式会社

第13期事業報告書

令和7年4月1日～令和8年3月31日

■事業概況

今年度は欠損金繰越控除制度を適用できる最終年度にあたるため、年度初めより売上増加と最終利益確保に向け OEM 販売、業務用商品販売等に注力、県や市の補助金制度を活用し東京、大阪、福岡で開催される商談会に積極的に参加するなど養父市特産品 PR と新規取引先の獲得に努めました。

また、県内各地で開催された展示即売会にも積極的に参加、道の駅等には新商品を投入し売上、利益確保に努めました。

JR 西日本商事㈱の通販サイト DISCOVER WEST mall で「農業特区兵庫県養父市産こしひかり」を売り出したところ高価格にもかかわらず北海道から沖縄まで全国 36 都道府県から 4200kg 超の注文が入り、購入者からは5点満点中 4.8 点の高評価を得るなど農業特区養父市と養父市産こしひかりの知名度アップを図ることができました。

一方で、令和7年 10 月1日以降、ふるさと納税返礼品の地場産品規準厳格化に伴い、当社の主力商品である朝倉山椒オイル、山椒シロップは、養父市外の加工業者に製造委託していることからふるさと納税返礼品の対象外となったことは大きな影響を受けました。

更に、前年度大きく販売数量を増やした利益率の高い乾燥山椒は、大口取引先からぶどう山椒に比べ香りと痺れ具合がマイルド過ぎるとの消費者の声もあり注文が途絶えました。道の駅、通販等での小口販売は増加傾向にあるものの乾燥山椒の売上減少を補うまでには至りませんでした。

利益率の高い冷凍朝倉山椒は前年度に比べ増加傾向となりましたが、大口販売先の確保が出来ず利益面での寄与度は限定的でした。

通販や卸売先への販売は増加したものの販売手数料や卸値掛け率の厳しさから利益面での寄与度は今一步となりました。

令和6年 11 月に開設した東京浅草のアンテナショップ「ちいきと」は、首都圏における養父市特産品やふるさと納税 PR 拠点としての役割を担っていますが、店舗担当者が度々入替るなど販売が軌道に乗るまでに時間を要し、ようやく令和7年 10 月頃から態勢が整い各種イベントを開催するなど PR 活動も活発化しつつあります。

その結果、売上高は 58,213 千円、対前期比 6,511 千円増加したものの、販売促進費、ネット環境整備、車両修繕費等販売管理費が対前期比 2,003 千円増加し、経常利益は 2,173 千円、対前期比 1,099 千円の増加に留まり、繰越欠損金の解消を目指しましたが依然として 5,108 千円計上することとなりました。

また、地域公共会社としての当社の使命でもある地域振興面では、令和5年に朝倉山椒の買上価格を 1,000 円引上げ1kg 当たり 3,600 円としたことで栽培事業者の栽培意欲増進が図れ、栽培事業者数、栽培本数増加につながったものの、豊中市の農産物直売所「やぶや」閉鎖以降、野菜栽培事業者への支援策が打ち出せなかったことは大きな反省点であります。

これまで繰越損失解消に重きを置いた経営を行ってきたことで、会社設立時の本来の目標達成に向けての活動がやや低調に推移してきました。今後は原点に立ち返り、果たすべき役割を十分認識し、起業・創業支援や小規模事業者の経営支援に一層注力してまいります。

引き続き、行政当局をはじめ関係機関のご指導ご鞭撻を切に要望し第 13 期の事業報告といたします。

株主及び出資金

(1) 株式の総数

・会社が発行する株式の総数	400株
・発行済株式の総数	400株

(2) 株主の内訳

(単位:千円)

	第 12 期		増減		本年度末現在	
	人員	出資金	人員	出資金	人員	出資金
400株	1	20,000	0	0	1	20,000
合 計	1	20,000	0	0	1	20,000

(3) 株主名簿（出資者）

氏名又は名称	住 所	持株数または 出資額
養父市	兵庫県養父市八鹿町八鹿1675	400株

従業員数（令和8年3月31日現在）

(単位:人)

		社員数
正規職員		4
	うち市内	4
	うち市外	0
パート職員		2
	うち市内	2
	うち市外	0

決 算 報 告 書

(第 13 期)

自 令和 7年 4月 1日

至 令和 8年 3月31日

やぶパートナーズ 株式会社

兵庫県養父市八鹿町八鹿1685-2

電話 : 079 - 661 - 9001

貸 借 対 照 表

令和 8年 3月31日 現在

やぶパートナーズ 株式会社

(単位： 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	19,622,986	【流動負債】	6,147,041
現 金 及 び 預 金	7,764,681	買 掛 金	1,384,754
売 掛 金	2,841,982	未 払 金	2,880,507
商 品	6,064,356	未 払 法 人 税 等	185,000
未 収 入 金	2,951,967	未 払 消 費 税 等	1,521,300
【固定資産】	1,416,170	前 受 金	45,000
【有形固定資産】	1,165,750	預 り 金	130,480
建 物 附 属 設 備	2	負 債 の 部 合 計	6,147,041
車 両 運 搬 具	1,017,164	純 資 産 の 部	
工 具 器 具 備 品	148,584	【株主資本】	14,892,115
【投資その他の資産】	250,420	資 本 金	20,000,000
出 資 金	230,000	利 益 剰 余 金	△5,107,885
預 託 金	20,420	そ の 他 利 益 剰 余 金	△5,107,885
		繰 越 利 益 剰 余 金	△5,107,885
		純 資 産 の 部 合 計	14,892,115
資 産 の 部 合 計	21,039,156	負 債 及 び 純 資 産 合 計	21,039,156

損 益 計 算 書

自 令和 7年 4月 1日
至 令和 8年 3月31日

やぶパートナーズ 株式会社

(単位： 円)

科 目	金 額	
【売上高】		
売 上 値 引 高	6	
そ の 他 売 上	19,676,233	
養 父 市 委 託 業 務	33,482,765	
兵 庫 県 委 託 業 務	272,728	
受 取 家 賃	1,475,750	
水 道 光 熱 費 収 入	3,305,455	
売 上 高 合 計		58,212,925
【売上原価】		
期 首 商 品 棚 卸 高	6,581,329	
そ の 他 仕 入 高	11,847,018	
合 計	18,428,347	
期 末 商 品 棚 卸 高	6,064,356	
売 上 原 価		12,363,991
売 上 総 利 益 金 額		45,848,934
【販売費及び一般管理費】		
販売費及び一般管理費合計		44,120,192
営 業 利 益 金 額		1,728,742
【営業外収益】		
受 取 利 息	21,916	
受 取 配 当 金	1,200	
雑 収 入	421,135	
営 業 外 収 益 合 計		444,251
経 常 利 益 金 額		2,172,993
税 引 前 当 期 純 利 益 金 額		2,172,993
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		188,592
当 期 純 利 益 金 額		1,984,401

販売費及び一般管理費内訳書

自 令和 7年 4月 1日
至 令和 8年 3月31日

やぶパートナーズ 株式会社

(単位： 円)

科 目				金 額
役 員 報 酬				6,000,000
給 料 手 当				15,383,070
賞 与				525,000
法 定 福 利 費				2,202,355
福 利 厚 生 費				14,134
荷 造 運 賃				541,527
広 告 宣 伝 費				49,760
接 待 交 際 費				38,094
旅 費 交 通 費				1,864,361
通 信 費				346,102
販 売 手 数 料				320,691
販 売 促 進 費				5,054,585
消 耗 品 費				1,939,577
事 務 用 消 耗 品 費				23,760
修 繕 費				299,678
水 道 光 熱 費				4,115,031
新 聞 図 書 費				59,163
諸 会 費				178,078
支 払 手 数 料				838,911
地 代 家 賃				576,000
リ ー ス 料				307,200
保 険 料				572,993
租 税 公 課				61,340
支 払 報 酬 料				1,255,000
寄 付 金				1,000
研 修 費				605,631
減 価 償 却 費				720,136
米 販 売 費				110,181
雑 費				116,834
販売費及び一般管理費合計				44,120,192

株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

自 令和 7年 4月 1日
至 令和 8年 3月31日

やぶパートナーズ 株式会社

(単位： 円)

【株主資本】

資 本 金	当期首残高	20,000,000
	当期末残高	20,000,000
利 益 剰 余 金		
そ の 他 利 益 剰 余 金		
繰 越 利 益 剰 余 金	当期首残高	△7,092,286
	当期変動額 当期純利益金額	1,984,401
	当期末残高	△5,107,885
利 益 剰 余 金 合 計	当期首残高	△7,092,286
	当期変動額	1,984,401
	当期末残高	△5,107,885
株 主 資 本 合 計	当期首残高	12,907,714
	当期変動額	1,984,401
	当期末残高	14,892,115
純 資 産 の 部 合 計	当期首残高	12,907,714
	当期変動額	1,984,401
	当期末残高	14,892,115

個 別 注 記 表

やぶパートナーズ 株式会社

この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

法人税法の規定により、売買目的有価証券については、期末決算日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は移動平均法により算定）によっています。

その他の有価証券については移動平均法による原価法によっています。

② 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法を採用しています。

なお、平成10年4月1日以降取得した建物（附属設備を除く。）及び平成28年4月1日以降取得した建物附属設備並びに構築物については、定額法を採用しています。

② 無形固定資産

定額法によっています。

(3) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

① 消費税等の会計処理

税抜経理方式によっています。

貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 8,375,368円